

日本小児科学会 JPLS 委員会主催

第11回小児診療初期対応 (JPLS) コース

開催日時 第11回小児診療初期対応 (JPLS) コース: 2018年6月3日 (日) 9:00~17:00

開催場所 つくば国際会議場

参加費 20,000円

受講者数 11名

第11回小児診療初期対応 (JPLS) コース開催報告

太田 邦雄

日本小児科学会 JPLS 委員会

小児診療初期対応 (JPLS) コース

本コースは、「防ぎうる心停止から子どもたちを守る」ことを目的とし、日常的な外来・病棟における危険性の認知（重篤性の早期認識）と対応（早期介入）を学ぶコースで、第11回を6月3日（日）につくば国際会議場で開催した。

申し込み人数が定員を超えたことから、受講者の選考を行い、受講者は専用 Web サイトから事前学習コンテンツおよびプレテストを受講後、当日の講習に臨んでいただいた。

挨拶、コースコンセプト説明の後、グループ（4人1組）ごとに小児評価トレーニング・スキルトレーニング（呼吸・循環・徐脈/心停止）・シナリオロールプレイ・振り返りを行った。

当日のコース受講後、専用 Web サイトから事後学習およびポストテストを受講いただき、ポストテストの受講をもって本コース修了となる。

次回以降の開催は、2018年9月（兵庫、第14・15回 JPLS コース、第4回講師養成コース）、2018年10月（愛知、第16回 JPLS コース）、2019年2月（東京、第17・18回 JPLS コース、第5回講師養成コース）を予定している。

本コースの詳細は学会ホームページ > 各種活動 > 小児診療初期対応コースからご確認いただけます（下のQRコードからも同ページが閲覧可能です）。



【第11回コース風景】

